令和４年１２月号

元気　友達　笑顔　いっぱい　かがやく

小田小だより

〒236-0052 横浜市金沢区富岡西１丁目６９番１号　TEL045(775)3011

http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/koda/　　横浜市立小田小学校

工事を通して　～ 子どもたちの行動が褒められています ～

校 長　中川　浩二

ＫＣＳの方が育てている正門のゴールドクレスト（下の写真）は、１年間で約30ｃｍ伸びました。「真っ直ぐに生きる」や「不変」という素敵な花言葉をもち、クリスマスツリーにも使われる円錐状の樹形が美しい木です。ぜひ観賞してみてください。

さて、本年度は工事が続いています。外壁改修工事と防護柵取替工事が終了し、今は体育館空調工事が行われています。外壁改修工事では、夏休み明けから11月上旬までの間、足場の影響で教室への日当たりが遮られたため、「外がどんよりと暗く曇っている」ような感じのする教室で、子どもたちは学習をしていました。

また、資材の置場・搬出入の影響で、校庭の一部が使えなかったり、カラーコーンで作られた通路を通ったりしていました。その他、防護柵取替工事では、一部の通学路では、歩道が使えずに車道を通って登下校することもありました。

以上のように工事中、子どもたちは不便を感じながら過ごしていましたが、ルールを守って安全に気を付けて行動することができたことは、立派なことです。そのおかげで、けがや事故なく無事に予定通りに工事が終了することができました。

その工事業者の方々と会話を交わす中で、子どもたちをよく褒めていただきました。

「小田小の子どもたちは、わたしたちによくあいさつしてくれて、とても感心しました。気持ちよく工事をすることができました」

「わたしたちに『おつかれさまです』と声をかけてくれて、うれしかったです。がんばろうと思いました」

「こちらが言うことを、よく守ってくれていました」

学校のために工事をしていただいている方々へ、子どもたちから「自然な形」で、あいさつなどの声かけができることは、すばらしいことです。その姿を工事の方々はたいへん感心されていました。わたしもお褒めの言葉をいただいて、うれしい思いでした。

築30年を越えて色あせていた外壁が、再塗装されて新しくきれいになりました。きれいになった校舎を眺めると気持ちがよいものです。朝会などで、子どもたちに「みなさんで壁を汚すことがないように気をつけていこう。きれいな状態を保っていこう。」と呼びかけています。

今回の工事を通して、不便を伴い、いつもと違う状況の中だからこそ、子どもたちにとって、「学ぶよい機会」にできたのではないかと感じています。

【外壁　時計】
再塗装されて　くっきりと見えるようになりました

【正門　ゴールドクレスト】
１年間で 30cm 伸び　高さ 135cm
前面にはラベンダーの寄せ植え